

簡易郵便局を訪ねて 104

小笠原諸島の母島で、島民の日々の生活を支える

母島簡易郵便局（東京都小笠原村）



局長
折田 五十二郎



簡易局が入っている
村役場母島支所

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



当局は東京都の小笠原諸島の母島にある簡易郵便局です。
一九七四年、当時のJA小笠原島農協が受託者として母島簡易郵便局を開局しましたが、農協はその後金融業務の取り扱いをやめ、簡易局を受託することができなくなりました。そのため二〇一一年から村役場が受託し、小笠原村役場母島支所内に母島簡易郵便局を開局しました。私は簡易郵便局の局長ですが、村役場の職員でもありますので両方の仕事を受け持っています。

村役場が簡易郵便局を受託するのに伴い、島では初めてATMが導入されました。払込票が取り扱えるようになるなど島民の方の利便性が上がりました。

ATMの扱いに慣れていない高齢の方には傍に付いて、操作の説

明などをしたりしています。

また村役場と簡易郵便局が一緒になることで、島の人は村役場のみで用事を済ませることができるようになりました。例えば家電リサイクルです。

島には家電量販店などはありませんので、冷蔵庫やエアコンなど家電のリサイクル申し込みのためには役場まで来ていただくなければ

なりません。しかしリサイクル料金の払い込みは農協でした。役場と農協の両方に行かなければならなかったのです。それが今では申し込みと払い込みが一カ所で済むようになりました。

小笠原諸島は自然豊かで多くの動植物が生息していることから二〇一一年に世界自然遺産に登録されています。その豊かな自然を求めて島に観光に訪れる方も多いです。母島簡易郵便局は東京で最も南にある簡易郵便局ということで消印を求めて訪れる方もいます。

今の母島には簡易郵便局が一局だけですが、戦前には郵便局が二局あったようです。戦後アメリカの統治下に置かれ、その間に二局あった郵便局はなくなってしまいました。

現在は母島簡易郵便局で島の皆



サンゴが群生する南崎



窓口の様子

さんの郵便や金融インフラを維持していますが、やはり郵便サービスの向上のためにも郵便局を設置して欲しいという思いがあります。母島に郵便局が開局されるのを目指しつつ、これからも島にない日々の業務に励んでいきたいと思っています。

住所 〒104-2111 東京都小笠原村母島元地（小笠原村役場母島支所内）

